

小国高校

vol 137

2011.8

ジャーナル

中学3年生 体験入学

7月6日(水) 町内外の中学3年生を対象とした体験入学が行われました。小中高一貫教育校としての小国高校を実際に目で見て、耳で聞いて、体で感じて、本校の特色ある教育内容の一端に触れてほしいというねらいがあります。



当日は開会行事・学校説明の後、小国高校の授業を実際に体験してもらいました。中学校にはない商業の授業をはじめ、国語・理科・英語・家庭・情報の6教科の中から1教科を選択しての体験でしたが、中学校との違いを実感できたのではないのでしょうか。また、その後の部活動についても、見学だけではなく本校生と共に活動し、さわやかな汗を流しました。

読書週間

7月11日～15日の一週間、朝のホームルーム前25分間の時間を設定し、朝読書を実施しました。本校では、読書に親しむきっかけを作り語彙力や表現力を高める目的で、朝読書週間を年2回（7月・12月）設定しています。全校で取り組むこの朝読書は「落ち着いた雰囲気ですぐに授業に入る事ができて、集中力も長続きする。」と生徒からも好評です。



性教育講話

7月13日、山形大学医学部附属病院助産師、山田富士子氏を講師にお招きし「性教育講話」を実施しました。性感染症に関することとデートDVに関することなど、暑い中ではありましたがスライドを見ながら全員が話しに聞き入っていました。

